



## クラスの様子【2月号】



ひよこ・りすぐみ 今月の目標

『感染症の予防に努め、暖かい日には元気に身体を動かして遊ぶ。』

一月に入り、お部屋の設定を変えて“ひよこぐみの子どもたち”“りすぐみの子どもたち”がそれぞれの空間・時間を過ごす時間を作るようにしました。朝のお集まりも分かれて行うことで、以前より落ち着いて参加できるようになり、ひよこぐみさんの子ども達も話をする担任の前にちょこんと座り、お友だちと手遊びや絵本を見たり、りすぐみの子ども達もイスに座りお友達と“楽しい”を共有する姿も増えてきました。またスペースを分けることで、ゆったり遊びたい子、マットやすべり台、ボール等で元気いっぱい遊びたい子、ブロックやおままごと等でじっくり遊びたい子と自分の思いで活動ができ、遊びこむ姿も多くみられるようになってきました。日々の生活の中で自分の思いを自分なりに表現したり、言葉で伝えられるようになってきました。今後も個々の成長に合わせて受け止め、寄り添っていききたいと思います。(伊達)



うさぎぐみ 今月の目標

『幼児棟での過ごし方を知り、大きいお友だちとの関わりを楽しむ。』

昨日の生活発表会では、お忙しい中ありがとうございました。毎日の生活の中で取り組んできた自分の好きなものを選択すること、基本的生活習慣の自立として自分でやってみようとする、集まりで名前を呼ばれたら返事することなど、毎日の積み重ねでできるようになったことを大好きな「おいしいおにぎり屋さん」で表現しました。リハーサルでは大きなバスに乗ってみんなのでかけたこと、お友だちっていいなとみんなで一緒にする楽しさを味わうことができました。今回のこの経験を通してより自信へとつなげていきたいと思っています。今年の2月は4年に一度の「うるう年」にあたります。いろいろなことに関心をもち、ひとつ大きくなって進級する喜びを子どもたちと共に感じながらこのクラスで過ごす時間を一日一日大切に過ごしていきたいと思っています。(矢下)



以上児 今月の目標

『遊びや活動のなかで自分の思いや考えを言葉で表現し、相手の気持ちを理解しようとする』

発表会ありがとうございました。年明けから本格的に「遊び」を通して、練習をしてきた成果を見て頂けたことかと思えます。今年度は、『選択制』を重視した演目選びをしました。はじめは、劇遊びや表現ゾーンでそれぞれ好きに踊って遊んでいく中で自分は何に出演するか決めました。劇もダンスも子どもたちがそれぞれ考えたセリフや踊りを取り入れて、楽しんで参加している姿がありました。『選択制』は、自分で物事を決めて遊んでいくことで、11月頃から園庭遊びをしているとき、保育士が「お片付けだよ。お部屋に入るよ。と声を掛けなくても、給食準備が出来た音楽が流れると子どもたちは自分のいいタイミングで保育室に戻ってこられるようになりました。給食のテーブルは色のグループで2つの部屋で分かれてはいますが、自由席で“早く入れれば選べる席がたくさんある”“遅く戻れば待ち時間が短くて済む”と自分で考えて決めて保育室に戻ってきます。この子どもたちが選んだことを尊重しながら私たちは見守っていこうと思います。1月から新しく仲間になったお友だちですが、言葉は伝わらなくてもジェスチャーや翻訳アプリを使いながら、子どもたち同士コミュニケーションを取っています。お互いの顔を見ながらどんな気持ちなのか、表情で理解しようとして子どもたち同士にか感じるものはあるんだな、と日々感じています。今年度も残り2か月ですが、寒さに負けず、楽しく過ごしていきたいと思っています。(山本)

